

交通安全教室（市政出前講座）

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

市民自らが正しい交通ルールやマナーを学び、交通安全意識を高めること（市民参画型交通安全教室）

実施場所

市内各所

対象者

市民等（※1）

開始年度

予算

0 千円

実施内容

静岡県交通安全協会（市内3地区支部）の交通安全指導員や警察官を講師に迎え、受講者の年齢や地域などの実情に合わせた交通安全教室。実技を含めた講座の実施も可能（申込団体と講師の日程調整は市で行い、会場等の手配は団体側で手配）

（※1）静岡市民又は静岡市へ通勤・通学している10人以上の団体が対象。

URL

交通指導員による登校時指導

補助事業 静岡市交通指導員会

実施目的

児童・生徒の登校時に交通指導を実施することで、市民の交通道德の高揚を図るとともに交通事故を防止する。

実施場所 市内各所

対象者 児童・生徒

開始年度

予算 2512 千円

実施内容

静岡市交通指導員会の指導員（令和8年4月1日現在100人）が、各々が居住する学区において、児童・生徒の登校時に交通指導や見守りを行う。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒運転根絶

その他

静岡市学区・地区別無事故・無違反コンクール

補助事業 静岡市交通安全推進協議会

実施目的

学区・地区内の交通安全意識の高揚を図り、交通事故の削減につなげる。

実施場所 市内

対象者 市民

開始年度

予算

実施内容

学区又は地区の居住者が県内で対象期間（4月1日～9月30日）に起こした交通事故・交通違反を点数化し、評価点の良好な各区の上位3学（地）区を12月に表彰。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

静岡市交通安全母の会補助金事業

補助事業 静岡市交通安全母の会

実施目的

「交通安全は家庭から」をスローガンに、幼児・児童・生徒及び高齢者を交通事故から守るため、母親がまず正しい交通ルールを学び、家庭の中で交通安全教育を推進することによって悲惨な交通事故を一件でも減らそうと、様々な交通安全活動を行っている団体に対し、経費を補助することで活動を支援する。

実施場所 市内各所

対象者 市民一般

開始年度 昭和46年

予算 407 千円

実施内容

- (1) 交通安全運動への参加・協力
 - ①新入学おめでとうキャンペーン
 - ②交通安全リーダーと父母と語る会・通学路点検
 - ③年4回交通安全街頭広報
- (2) 交通安全思想の高揚（研修会・会議）
- (3) 交通安全思想の普及・宣伝
 - ①機関誌発行
 - ②交通安全キャンペーン
 - ③交通安全レター作戦
 - ④学区のぼり旗広報
 - ⑤地域事業等における交通安全の呼びかけ等

URL

静岡市飲酒運転追放協議会補助金事業

補助事業 静岡市飲酒運転追放協議会

実施目的

市内の酒類提供者、飲食店・接客業者等で組織された団体（会員数：約900名）が協力し、飲酒運転を追放し、明るく住みよいまちづくりを推進する活動を行っている団体に対し、経費を補助することで活動を支援する。

実施場所 市内各所

対象者 市民一般

開始年度 昭和45年

予算 300 千円

実施内容

- （1）飲酒運転追放キャンペーン
- （2）年4回交通安全街頭広報
- （3）市暴力・飲酒運転追放、犯罪等に強いまちづくり市民大会参加
- （4）飲酒運転追放啓発品を作製し、会員店舗等で啓発活動

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反教材

飲酒
運転
根絶

その他